

4 都市基盤

まちづくりの目標

住みたい、住み続けたいまち

○街路新設改良事業

〔継続〕 6,179万円

都市計画決定された街路（道路）の改良を行い、市民生活の利便性向上を図ります。令和3年度は街路竹俣泉田線の道路改良事業を行います。

○街路沿道整備事業

〔継続〕 2,600万円

県道である街路塩沢中央通り線（つむぎ通り）で、県営街路事業を実施するための土地区画整理事業（事業計画の策定、換地設計など）を進めます。



5 産業振興

まちづくりの目標

豊かな自然を活かし、自然や人にやさしく力強い産業のまち

○地方創生道整備事業

〔新規〕 3,000万円

一定要件農道の舗装工事を実施し、市道と農道の一体的整備を行うことにより、農作業の利便性を図ります。

○中小企業金融制度事業

〔拡充〕 2億9,075万円

市内事業者の経営支援・基盤強化のため、制度融資や信用保証料の補給を行います。また新型コロナウイルス感染症緊急経営支援資金制度を設け、新型コロナウイルスの影響下にある事業者の支援を行います。

○企業対策事業

〔拡充〕 1,800万円

企業の新設、増設、移設に対して、雇用促進奨励金、用地取得費奨励金を3年間分割交付します。また、令和3年度は新型コロナウイルスの影響下で、新卒者を採用する事業者への雇用経費補助による支援を行います。

○イノベーション推進事業

〔新規〕 1億7,364万円

人材育成及びびり조트オフィス・田園都市構想松井基金を活用して、

市内の起業家や事業家の育成を進めるとともに、JR六日町駅に事業創発拠点を設け、企業の競争力強化と産業振興を進めます。



JR六日町駅

6 行財政改革・市民参画

まちづくりの目標

世界にひらく市民が誇りをもてるまち

○マイナンバーカード交付事業

〔継続〕 5,224万円

マイナンバーカードの普及促進を図り、交付率35%をめざすため、受付体制の強化を図ります。

○雪資源活用事業

〔拡充〕 4,085万円

東京2020オリンピック・パラリンピックにおける熱中症対策の取組みを通して、雪資源活用による環境に優しいエネルギーと南魚沼の魅力発信を目標とした、PRプロジェクトを行います。



雪のすべり台〔東京都渋谷区〕

○生涯活躍のまち推進事業

〔新規〕 1,772万円

「雪と食」を中心とした南魚沼市のブランディングにより、若者の定住や市民の活躍を推進するとともに、スノーリゾートをはじめとする地域資源を活用したりリモートワークやワーケーションの推進により、関係人口の増大を図ります。